

労働者派遣事業 ~~許可~~ ~~許可有効期間更新~~ 申請の ~~当分の間の措置~~ ~~3年間の暫定措置~~
に関する常時雇用する派遣労働者数の報告について

厚生労働大臣 殿

許可申請の場合は、「許可有効期間更新」の文字は抹消してください。

基準資産額1,000万円以上の場合、「3年間暫定措置」を抹消してください。
基準資産額500万円以上の場合、「当分の間の措置」を抹消してください。

提出者 株式会社 派遣鹿児島

代表
印
者印

労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律 第5条第1項 第10条第2項 の規定による

~~許可~~ ~~許可有効期間更新~~ の申請における資産要件で ~~当分の間の措置~~ ~~3年間の暫定措置~~ とし ~~と~~ いただきたいことから、下記のとおりに常時雇用する派遣労働者数について報告します。

「法第5条第1項」・・・許可申請
「法第10条第2項」・・・許可有効期間

| | | | | | | | |
|----------------|--|---------|-------------|------|------|------|--------------|
| 1 許可番号 | 派46-〇〇〇〇〇〇 | 2 許可年月日 | 平成〇〇年〇〇月〇〇日 | | | | |
| (ふりがな) | かぶしきがいしゃ はけんかごしま | | | | | | |
| 3 氏名又は名称 | 株式会社 派遣鹿児島 | | | | | | |
| (ふりがな) | かぶしきがいしゃ はけんかごしま にしせんごくしてん | | | | | | |
| 4 事業所の名称 | 株式会社 派遣鹿児島 西千石支店 | | | | | | |
| 5 事業所の所在地 | 〒(890-〇〇〇〇) 鹿児島県鹿児島市西千石町〇番〇号 〇〇ビル1階 TEL (099) 〇〇〇-〇〇〇〇 | | | | | | |
| 6 常時雇用する派遣労働者数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 常時雇用する派遣労働者数 |
| | 〇年〇月 | 〇年〇月 | 〇年〇月 | 〇年〇月 | 〇年〇月 | 〇年〇月 | |
| | 6 | 6 | 6 | 6 | 8 | 8 | |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | |
| | 〇年〇月 | 〇年〇月 | 〇年〇月 | 〇年〇月 | 〇年〇月 | 〇年〇月 | |
| 8 | 8 | 10 | 10 | 10 | | | |
| 7 備考 | | | | | | | |

過去1年間の派遣労働者数を平均して常時雇用する派遣労働者数を算出し、常時雇用する派遣労働者がいない場合は、事業計画における予定者数を記載してください。

(記入要領)

- 許可申請時は、表題中と。また、許可の有効期間更新時は、表題中及び上方の「許可」の文字並びに第上方の「第5条第1項」の文字を抹消すること。
- 「当分の間の措置」で申請する者は、表題中及び上方の「3年間の暫定措置」の文字を抹消すること。また、「3年間の暫定措置」で申請する者は、上方の「当分の間の措置」の文字を抹消すること。
- 「1 許可番号」及び「2 許可年月日」欄は許可有効期間更新の場合のみ記入すること。
- 「常時雇用する派遣労働者数」について、特定労働者派遣事業を実施していた事業主等、既に派遣労働者の雇用実績がある事業主については、過去1年間の派遣労働者数を平均して常時雇用する派遣労働者数を算出すること。新規に事業を実施する事業主等、常時雇用する派遣労働者がいない事業主については、事業計画における予定者数を記載すること。
- 過去1年間の派遣労働者数を平均して常時雇用する派遣労働者数を算出するにあたって、小数点第1位を切り捨てること。
- 常時雇用する派遣労働者数は、事業計画書のII労働者派遣計画の派遣労働者総数計(人)と一致すること。4の事業所にあつて、計画書の派遣労働者数と異なる場合は、備考欄にその理由を具体的に記載すること。